

雑がみのリサイクルを始めよう

～混ぜればごみ、分ければ資源～

雑がみって何？

雑がみとは、新聞・雑誌・段ボール・飲料用パック以外の資源化できる紙類のことです。


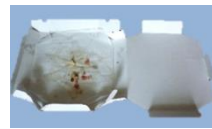


雑がみの出し方

資源ごみの日（古紙類）に集積所に出すか、拠点回収ボックス（市役所本庁、各支所・出張所、宇佐公民館に設置）に入れてください。その際、ひもで縛るか、透明または半透明の袋に入れてください。

○ 主な雑がみの例

				
投込チラシ	包装紙	紙袋	封筒	はがき
				
ダイレクトメール	配付プリント	ノート	コピー用紙	紙ファイル・メモ用紙
				
ティッシュ・菓子箱	紙箱	カレンダー	ペーパーの芯	

× リサイクルできない紙類の例

				
アイロン転写紙	詰め物・緩衝材	立体コピー紙 (点字印刷物)	においのついた紙 (線香箱)	食品などで汚れた紙
				
ペーパータオル	粘着紙・シール	圧着はがき	カーボン紙・ ノーカーボン紙	感熱紙 (レシート)
				
印画紙 (写真)	アルミ箔の ついた紙	防水加工された紙 (紙コップ)	半紙・和紙	紙以外のものがつい た紙 (緩衝材付封筒)